9 水道事業会計予算

このページは空白です。

令和4年度筑後市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和4年度筑後市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は次のとおりとする。

(1)	給 水 戸 数		16,680 戸
(2)	年間総給水量		4, 447, 000 m ³
(3)	一日平均給水量		12, 183 m ³
(4)	主な建設改良事業	老朽管更新事業	90,000千円
		北牟田配水場更新事業	60,000千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

第1款	水道事業収益	943,724千円
第1項	営 業 収 益	852,410千円
第2項	営業外収益	91,013千円
第3項	特 別 利 益	3 0 1 千円

入

収

			支	出		
第2款	水道事業費	用			858, 411	千円
第1項	営 業 費	用			821, 872	千円
第2項	営 業 外 費	用			32,839	千円
第3項	特別損	失			7 0 0	千円
第4項	予 備	費			3, 000	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 253,974千円は、 過年度分損益勘定留保資金、建設改良積立金等で補てんし措置するものとする。)

			収	入	
第3款	資 本 的 収	入			194,487千円
第1項	負 担	金			63,337千円
第3項	国 庫 補 助	金			16,250千円
第4項	企 業	債			114,900千円
			支	出	
第4款	資 本 的 支	出			448,461千円
第1項	建設改良	費			295,797千円
第2項	投	資			100,000千円
第3項	企業債償還	金			49,663千円
第4項	国庫補助金返達	景金			1千円
第5項	予 備	費			3,000千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
老朽管 更新事業 北牟田配水 場更新事業	798,100千円	証書借入又は 証券発行 び府資金 銀行 その他	(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後において	政府資金については、その融資条件により、銀行・その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用と特別損失の間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用 する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費

86,588千円

(2) 交 際 費

100千円

(たな卸資産の購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、12,071千円と定める。

令和4年度 筑後市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収

3 特 別 利 益

1 過年度損益修正益

2 その他特別利益

入

(単位:千円)

300

項 備 考 款 目 予 定 1 水道事業収益 943, 724 益 1 営 業 収 852, 410 1 給 益 1 水道料金 水 収 832, 228 832, 228 1 受託工事収益 2 受託工事収益 15, 200 15, 200 3 その他の営業収益 4,982 1 手数料 1, 288 4 雑収益 3,694 2 営業外収益 91,013 1受取利息 2,012 1 預金利息 2,010 2 貸付金利息 3 有価証券利息 3 長期前受金戻入 87,407 1 国 (県) 補助金 23, 333 2 工事負担金 32,630 5 他会計出資金 12, 373 6 他会計補助金 6, 572 7 受贈財産評価額寄付金 12, 499 4 引当金戻入益 4 1 退職給付引当金戻入益 2 賞与引当金戻入益 3 法定福利費引当金戻入益 4 その他引当金戻入益 5 雑 収 益 1,589 1 その他雑収益 1,589 6 消費税還付金 1 消費税還付金

301

300 1 過年度損益修正益

1 1 その他特別利益

出

款	項	目	予 定 額	備	考
2 水道事業費用			858, 411		
	1 営 業 費 用		821, 872		
		1 原水及び浄水費	344, 583	1 給料	8, 931
				2 手当等	5, 858
				扶養手当	798
				時間外勤務手当	2, 500
				期末手当	1, 373
				勤勉手当	1, 122
				通勤手当	65
				3 賞与引当金繰入額	1, 175
				5 法定福利費	3, 107
				6 法定福利費引当金繰入額	242
				8 旅費	16
				10 備消品費	1,023
				11 燃料費	88
				12 光熱水費	20
				14 通信運搬費	808
				15 委託料	56, 931
				16 手数料	11
				17 賃借料	43
				18 修繕費	46, 123
				22 動力費	19, 853
				23 薬品費	4, 495

款	項	目	予	定額	備	考
					26 負担金	15
					27 受水費	195, 824
					32 研修費	20
		2 配水及び給水費		159, 050	1 給料	8, 704
					2 手当等	6, 185
					扶養手当	600
					時間外勤務手当	2, 437
					期末手当	1, 247
					勤勉手当	1, 019
					住居手当	630
					通勤手当	252
					3 賞与引当金繰入額	1, 053
					5 法定福利費	2, 816
					6 法定福利費引当金繰入額	208
					8 旅費	99
					10 備消品費	1, 186
					11 燃料費	444
					13 印刷製本費	22
					14 通信運搬費	161
					15 委託料	45, 717
					16 手数料	132

款	項	目	予 定	額	備	考
					17 賃借料	1, 826
					18 修繕費	51, 409
					21 路面復旧費	11, 000
					22 動力費	11, 933
					23 薬品費	1, 471
					24 材料費	2, 746
					25 補償金	5
					32 研修費	312
					33 食糧費	11
					34 補助金	11,000
					36 保険料	583
					37 公課費	27
		3 受 託 工 事 費		15, 200	25 工事請負費	15, 200
		4 総 係 費		72, 812	1 給料	21, 282
					2 手当等	15, 276
					扶養手当	608
					時間外勤務手当	5, 073
					管理職手当	852
					期末手当	3, 178
					勤勉手当	2, 166
					管理職員特別勤務手当	40
					住居手当	1, 310
					通勤手当	297
					児童手当	1, 752

款	項	目	予	定	額	備	考
						3 賞与引当金繰入額	2, 232
						5 法定福利費	6, 928
						6 法定福利費引当金繰入額	451
						7 退職給付費	3, 892
						8 旅費	130
						9 被服費	108
						10 備消品費	756
						11 燃料費	6
						12 光熱水費	458
						13 印刷製本費	2, 189
						14 通信運搬費	1, 727
						15 委託料	12, 428
						16 手数料	2, 482
						17 賃借料	21
						18 修繕費	330
						26 会費負担金	207
						28 報酬	16
						32 研修費	101
						33 食糧費	11
						35 交際費	100
						39 厚生費	181
						45 貸倒引当金繰入額	1, 500
		5 減 価 償 却 費		210), 425	47 有形固定資産減価償却費	210, 425

款	項	目	予 定 額	備	考
		6 資 産 減 耗 費	19, 801	49 固定資産除却費	19, 800
				50 たな卸資産減耗費	1
		7 その他営業費用	1	53 雑支出	1
	2 営業外費用		32, 839		
		1支払利息	11, 838	54 企業債利息	11, 837
				55 一時借入金利息	1
		3 雑 支 出	1,001	59 不用品売却原価	1
				60 雑支出	1,000
		4 消 費 税	20,000	61 消費税	20, 000
	3 特 別 損 失		700		
		3 過年度損益修正損	700	65 過年度損益修正損	700
	4 予 備 費		3,000		
		1 予 備 費	3,000	68 予備費	3, 000

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備	考
3資本的収入			194, 487		
	1 負 担 金		63, 337		
		1 負 担 金	63, 337	1 加入金	29, 337
				2 工事負担金	34, 000
	3 国 庫 補 助 金		16, 250		
		1 国庫補助金	16, 250	1 国庫補助金	16, 250
	4 企 業 債		114, 900		
		1 建設改良費等の財 源に充てるための 企 業 債	111,000	1 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114, 900

出

款	項	目	予 定 額	備	考
4 資 本 的 支 出			448, 461		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	1 建 設 改 良 費		295, 797		
		1 配水設備拡張費	71, 950	1 配水設備拡張費	71, 950
		2機械器具購入費	2, 554	1 量水器	2, 279
				2 その他の機械器具	275
		4 設 備 改 良 費	219, 313	1 配水設備改良費	69, 313
				4 老朽管更新事業	90, 000
				8 北牟田配水場更新事業	60, 000
		5 車 両 運 搬 具	1, 980	1 車両運搬具	1, 980
	2 投 資		100, 000		
		1 投資有価証券 購 入 費	100,000	1 投資有価証券購入費	100, 000
	3 企業債償還金		49, 663		
		1 建設改良費等の財 源に充てるための 企 業 債	49, 663	43 建設改良費等の財源に充てるための企業債	49, 663
	4 国庫補助金返還金		1		
		1 国庫補助金返還金	1	66 国庫補助金返還金	1
	5 予 備 費		3,000		
		1 予 備 費	3,000	68 予備費	3, 000

令和4年度 筑後市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

 I.業務活動によるキャッシュ・フロー 当年度純利益 減価償却費
減価償却費 固定資産除却費 引当金の増減額 貸倒引当金の増減額 長期前受金戻入額
固定資産除却費 引当金の増減額 貨倒引当金の増減額 長期前受金戻入額
引当金の増減額 貸倒引当金の増減額 長期前受金戻入額 1,70
貸倒引当金の増減額 長期前受金戻入額
長期前受金戻入額 $ riangle$ 87, 40
の \sim 5 日 日 \sim 7 \sim
支払利息 11,83
未収金の増減額 (△は増加) △ 31,90
たな卸資産の増減額(\triangle は増加) $ riangle$ $ riangle$ $ riangle$ $ riangle$ $ riangle$ $ riangle$ 10,97
その他流動資産の増減額(△は増加)
特定仮払消費税の調整額
未払金の増減額(\triangle は減少) \triangle 23,38
その他流動資産の増減額(△は減少)
小計
利息及び配当金の受取額 2,01
利息の支払額 △ 11,83
業務活動によるキャッシュ・フロー 153,76
Ⅱ. 投資活動によるキャッシュ・フロー
有形固定資産の取得による支出 △ 268,90
有価証券の取得にによる支出
国庫補助金等による収入 16, 25
負担金による収入 57,57
国庫補助金の返還による支出
投資活動によるキャッシュ・フロー △ 295,07
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 114,90
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 $ riangle riangl$
財務活動によるキャッシュ・フロー 65,23
資金の増加額(又は減少額)
資金期首残高 2,113,21
資金期末残高 2,037,14

1 一 般 職 (会計年度任用職員以外の職員)

(1) 総 括

区分	啦 昌 粉 (↓)	職員数(人)		法定福利費	合 計	備 考	
	10000000000000000000000000000000000000	給 料	職員手当	計	公足佃利 負	<u> </u>	畑 石
本年度							
	10	35, 753	33, 257	69, 010	13, 089	82, 099	
前年度							
	10	36, 644	32, 715	69, 359	13, 604	82, 963	
比較							
九 秋	0	△ 891	542	△ 349	△ 515	△ 864	
					Γ	<u> </u>	
	区 分	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務手当	管理職員特別勤務手当	管理職手当
	本年度	2, 006	1, 940	478	10, 010	40	852
	前年度	2, 112	798	403	10, 304	40	852

		VX 1 =	12/11 7 11	~E33, 1 =1	* 3 637 253355 1 🗀		D + 11-15%
職員手当の内訳	本年度	2,006	1, 940	478	10, 010	40	
	前年度	2, 112	798	403	10, 304	40	
	比 較	△ 106	1, 142	75	△ 294	0	
	区分	期末手当	勤勉手当	退職給付費	計		
	本年度	7, 614	6, 425	3, 892	33, 257		
	前年度	8, 576	6, 388	3, 242	32, 715		
	比 較	△ 962	37	650	542		

^{*}備考 期末・勤勉手当、退職給付費及び法定福利費は、それぞれ賞与引当金繰入額、退職給付引当金繰入額及び法定福利費引当金繰入額を含む。

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額	増 減 事 由	別内訳	説明	備考
	千円	普通昇給に伴う増加分	千円 658		· 平均昇給率 1.84%
		給与改定に伴う増減分			
給 料	△ 891	その他増減分	\triangle 1, 549	職員の新陳代謝及び その他による増減分	 ・職員数の異動状況 [現に在職する職員数] 本年度 10 人 (0人) (令和4年1月1日現在) 前年度 10 人 (1人) (令和3年1月1日現在) 増減 0 人 (△1人) ()書の人数は短時間勤務職員(外書き) ・採用退職の状況 採用(令和4年度見込) 1人 退職(令和3年度見込) 1人
職員手当	千円	制度改正に伴う増減分	千円 △ 944	改正に伴う調整 ・期末手当減少分	
柳 貝十ヨ	542	その他増減分	1, 486	職員の新陳代謝及び その他による増減分	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区	分	行 政 職
	平均給料月額 (円)	318, 190
04年1月1日現在	平均給与月額 (円)	357, 420
	平均年齢(歳)	41. 1
	平均給料月額 (円)	315, 910
03年1月1日現在	平均給与月額 (円)	353, 010
	平均年齢(歳)	40.4

イ 初任給

イー初任給		(単位:円)	
区分	行 政 職	国の制度	
	11 政 収	行政職(一)	
高校卒	154, 900	150, 600	
大学卒	182, 200	182, 200	

ウ級別職員数

区 分		行 政	職
	級	職員数(人)	構成比(%)
	1級		
	2級	2	20.0
	3級	3	30.0
04年1月1日現在	4級	3	30.0
	5級	1	10.0
	6級		
	7級	1	10.0
	計	10	100. 0

区 分		行 政	職
	級	職員数(人)	構成比(%)
03年1月1日現在	1級		
	2級	2	20.0
	3級	(1) 3	(100. 0) 30. 0
	4級	3	30. 0
	5級	1	10.0
	6級		
	7級	1	10.0
	計	(1) 10	(100. 0) 100. 0

^{*}備考 表中()書の人数は、再任用短時間勤務職員(外書き)

(等級別基準職務表)

区分	職務の級	基準となる職務
	1級	主事の職務
	2級	主任主事の職務
	3級	主査の職務
行政職	4級	担当係長、主任主査及びこれらに相当する職務で規則で定めるもの
	5級	課長補佐、参事補佐及び教育 指導主事の職務
	6級	課長、参事、主任教育指導主 事及びこれらに相当する職務 で規則で定めるもの
	7級	部長及びこれに相当する職 務で規則で定めるもの

エ 昇給

	<u>X</u>		区分		合 計	代表的な職種	
			<i>)</i> ,),			行 政 職
	職	員	数	(A)	(人)	10	10
	昇給	に係る職	員数	(B)	(人)	10	10
本				2号給	(人)	1	1
,			3号給	(人)	1	1	
年	<u>_</u>	三公米の小ち	4号給	(人)	8	8	
	号給数別内訳			5号給	(人)		
度				6号給	(人)		
				8号給	(人)		
	比		率	(B) / (A)	(%)	100.0%	100.0%
	職	員	数	(A)	(人)	10	10
	昇給	に係る職	員数	(B)	(人)	10	10
前				2号給	(人)	2	2
13.3				3号給	(人)		
年	Ę	号給数別内訳		4号給	(人)	8	8
p++	7	プ 小口 多くりコト 1 耳	5号給	(人)			
度			6号給	(人)			
				8号給	(人)		
	比		率	(B) / (A)	(%)	100.0%	100.0%

オ 期末手当 ・ 勤勉手当

区分	支給期別	川支給率	支給率計(月分)	職制上の段階、職 務の級等による	備考
	6月(月分)	12月 (月分)	文和平司 (月月)	加算措置	V#I
本年度				有	
	2. 0	2. 15	4. 15		
前年度				有	
13.1 12	2. 225	2. 225	4. 45	11	

カ 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区分	20年勤務の者	25年勤務の者	35年勤務の者	最高限度	その他の加算措置等	備	考
支給率等	24. 586875 月	33. 27075 月	47.709 月	47. 709 月	定年前早期退職特例措置 (6%~15%加算)		
国の制度 (支給率等)	24. 586875 月	33. 27075 月	47.709 月	47. 709 月	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)		

キ地域手当

支 給 対 象 地 域	
支 給 率 (%)	-
支給対象職員数(人)	-
国の指定基準に基づく支給率(%)	-

ク 特殊勤務手当

区 分	全職種	代表的な職種
<u> </u>	土机化	行政職
給料総額に対する比率(%)	-	-
支給対象職員の比率(%) (令和4年1月1日現在)	ı	ı
代表的な特殊勤務手当の名称	-	-

ケ その他の手当

区			分	国の制	度との	り異同	差	異	0	内	容	
扶	養	手	当	同		Ľ						
住	居	手	当	同		Ľ						
通	勤	手	当	異	な	る	交通用具使用者の	距離区分及	び支給額			

2 一般職(会計年度任用職員)

(1) 総 括 (単位:千円)

区分	職員数(人)	給	与	費	- 法定福利費	合 計	備 考
		給 料	職員手当	計	伍 伊佃利镇		7/
本年度	(2)						
本十及	0	0 3, 164		3, 826	663	4, 489	
前年度	(2)						
的干及	0	3, 151	612	3, 763	651	4, 414	
比較	(0)						
儿 权	0	13	50	63	12	75	

	区 分	通勤手当	時間外勤務手当	期末手当	計
職員手当の内訳	本年度	136	0	526	662
	前年度	135	0	477	612
	比較	1	0	49	50

^{*}備考 表中()書の人数は、1週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職員の1週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員(外書き)

令和4年度 筑後市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

			(単位	: 千円)
	資 産 の 部			
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		226, 803		
口 建 物	290, 832			
減 価 償 却 累 計 額	△ 131, 114	159, 718		
ハー構築物	9, 196, 311			
減 価 償 却 累 計 額	△ 4,089,490	5, 106, 821		
ニの機の械の及のびの装の置	1, 585, 137			
減 価 償 却 累 計 額	△ 1, 139, 665	445, 472		
ホ 車 両 運 搬 具	5, 941			
減 価 償 却 累 計 額	△ 3,896	2, 045		
へ 工具器具及び備品	31, 297			
減 価 償 却 累 計 額	△ 29,008	2, 289		
ト 建 設 仮 勘 定		0		
有形固定資産合計			5, 943, 148	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		141		
無形固定資産合計			141	
(3) 投 資				
イ 投 資 有 価 証 券		100, 000		
投 資 合 計		<u> </u>	100, 000	
固定資産合計			6	, 043, 289

2	流	動	産			
	(1)	現 金 預	金		2, 037, 142	
	(2)	未収	金	163, 638		
		未収金貸倒引当	金	△ 4,911	158, 727	
	(3)	貯 蔵	品		14, 567	
	(4)	前 払	金		0	
	(5)	短 期 貸 付	金	0		
		短期貸付金貸倒引当	鱼金	0	0	
	(6)	前 払 費	用		0	
	(7)	未 収 収	益	0		
		未収収益貸倒引当	金金	0	0	
	(8)	その他流動資	産		0	
		流動資産合	計			2, 210, 436
		資 産 合	計		_	8, 253, 725
				負 債 の 部	<u> </u>	
3	固	定負	債			
	(1)	企業	債		312, 116	
	(2)	他 会 計 借 入	金		0	
	(3)	長期リース債	務		0	
	(4)	引 当	金		110, 435	
	(5)	その他固定負	債		0	
		固 定 負 債 合	計		_	422, 551
4	流	動動負	債			
	(1)	一 時 借 入	金		0	
	(2)	企業	債		35, 842	
	(3)	他 会 計 借 入	金		0	
	(4)	短期リース債	務		0	
	(5)	未払	金		193, 711	
	(6)		金		0	
	(7)	引 当	金		5, 358	
	(8)	預り	金		0	
	(9)	その他流動負	債		0	
		流動負債合	計	- 417 -		234, 911
				- 41(-		

5 繰 延 収	益					
(1) 長 期 前 受 金					4, 395, 394	
(2) 長期前受金収益化累計額					\triangle 2, 394, 973	
繰 延 収 益 合 計						2, 000, 421
負 債 合 計						2, 657, 883
	資	本 の	部			
6 資 本	金					
(1) 資 本 金					3, 457, 445	
資 本 金 合 計						3, 457, 445
7 剰 余	金					
(1) 資 本 剰 余 金						
イエ事負担金				53, 887		
口受贈財産評価額				1, 326		
ハ 他 会 計 補 助 金				1,697		
ニ 国 庫 補 助 金				1, 230		
ホ 他 会 計 出 資 金				894		
資本剰余金合計					59, 034	
(2) 利 益 剰 余 金						
イ 減 債 積 立 金				111,647		
口 建設改良積立金				1, 230, 000		
ハ利益積立金				102, 839		
二 当年度未処分利益剰余金				634, 877		
利 益 剰 余 金 合 計					2, 079, 363	
剰 余 金 合 計						2, 138, 397
資 本 合 計						5, 595, 842
負 債 資 本 合 計						8, 253, 725

令和3年度 筑後市水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	(19140 1911 19 19141 0910		(光片 不四)
1 営 業 収 益			(単位:千円)
(1) 給 水 収 益	T41, 420		
	1, 382	747 495	
	4, 623	747, 425	
2 営業費			
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	270, 303		
(2) 配 水 及 び 給 水 費	93, 093		
(3) 受 託 工 事 費	1, 382		
(4) 総 係 費	67, 601		
(5) 減 価 償 却 費	205, 572		
(6) 資 産 減 耗 費	10, 000		
(7) その他の営業費用	0	647, 951	
営 業 利 益			99, 474
3 営 業 外 収 益			
(1) 受取利息及び配当金	1, 412		
(2) 他 会 計 補 助 金	0		
(3) 長期前受金戻入	87, 221		
(4) 引 当 金 戻 入 益	0		
(5) 雑 収 益	1,589	90, 222	
4 営 業 外 費 月			
(1) 支 払 利 息	5, 284		
(2) 雑 支 出	10	5, 294	84, 928
経 常 利 益			184, 402
			101, 102
(1) 過年度損益修正益	273		
(2) その他特別利益	0	273	
	<u> </u>	213	
	100	100	179
(2) その他特別損失	0	100	173
当年度純利益			184, 575
前年度繰越利益剰余金			28, 491
その他未処分利益剰余金変動額			346, 303
当年度未処分利益剰余金			559, 369

令和3年度 筑後市水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

			(単位:千円)
	資 産 の 部		
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		226, 803	
口 建 物	290, 832		
減 価 償 却 累 計 額	△ 126, 422	164, 410	
ハの構築物物	7, 667, 302		
減 価 償 却 累 計 額	△ 3, 938, 618	3, 728, 684	
ニの機の械の及のび、装の置	1, 585, 815		
減 価 償 却 累 計 額	△ 1,085,648	500, 167	
ホ 車 両 運 搬 具	4, 142		
減 価 償 却 累 計 額	\triangle 3,720	422	
へ 工具器具及び備品	31, 296		
減 価 償 却 累 計 額	△ 28, 340	2, 956	
ト 建 設 仮 勘 定		1, 281, 022	
有形固定資産合計	_	_	5, 904, 464
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権		141	
無形固定資産合計	_		141
(3) 投 資			
イ 投 資 有 価 証 券		0	
投 資 合 計	_		0
固定資産合計		_	5, 904, 605

2	流	動	産						
	(1)	現金預	金					2, 113, 215	
	(2)	未 収	金				131, 738		
		未収金貸倒引当	金				△ 4,911	126, 827	
	(3)	貯蔵	品			_		3, 595	
	(4)	前 払	金					0	
	(5)	短 期 貸 付	金				0		
		短期貸付金貸倒引当					0	0	
	(6)	前 払 費	用					0	
	(7)	未 収 収	益				0		
		未収収益貸倒引当	金				0	0	
	(8)	その他流動資	産					0	
		流 動 資 産 合	計						2
		資 産 合	計					_	8
				負 債	\mathcal{O}	部			
3	固		債						
	(1)	企業	債					233, 058	
	(2)	他会計借入	金					0	
	(3)	長期リース債	務					0	
	(4)	引当	金					106, 544	
	(5)	その他固定負	債					0	
	\	固定負債合	計						
4	流		債					_	
	(1)	一 時 借 入	金					0	
	(2)	企業	債					49, 663	
	(3)	他会計借入	金					0	
	(4)	短期リース債	務					0	
	(5)	未 払	金					217, 096	
	(6)	前 受	金 ^					0	
	(7)	引当	金 ^					7, 548	
	(8)	預 り	金					0	
	(9)	その他流動負	債					0	
		流動負債合	計						

5	繰	延 収		益							
(1)長	要期 前 受	金							4, 321, 565	
(2) 長	長期前受金収益化累計	額							\triangle 2, 307, 566	
	繰	延 収 益 合	計						•		2, 013, 999
	負	養 一	計							_	2, 627, 908
					資	本	\mathcal{O}	部			
6	資	本		金							
(1) 資	本	金							3, 457, 445	
		資 本 金 合	計								3, 457, 445
7	剰	余		金							
(1) 資	承 剰 余	金								
	1	工 事 負 担	金						53, 887		
	口	受贈財産評価	額						1, 326		
	ハ	他会計補助	金						1, 697		
	=	国 庫 補 助	金						1, 230		
	ホ	他会計出資	金						894		
			計							59, 034	
(2) 利		金								
	1	減 債 積 立	金						111, 647		
	口	建設改良積立	金						1, 230, 000		
	ハ	利 益 積 立	金						102, 839		
	=	当年度未処分利益剰余	:金						559, 369		
		利益剰余金合	計							2, 003, 855	
		剰 余 金 合	計							_	2, 062, 889
		資 本 合	計							<u>-</u>	5, 520, 334
		負 債 資 本 合	計							_	8, 148, 242

注記

- I. 重要な会計方針
 - 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - 減価償却の方法建物 定額法その他 定額法
 - ・ 主な耐用年数

建物15年~60年構築物30年~40年機械及び装置8年~15年

車両運搬具 5年

器具及び備品 4年~8年

- 2 引当金の計上方法
 - (1) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4ヶ月分)を計上している。

(2)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3)退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

このページは空白です。